

## 意見聴取会 意見陳述申込書

天塩川流域委員会 宛

天塩川の河川整備・管理について、次のとおり意見を述べたいので申し出します。

## 1. 意見陳述申込者

ふりがな  
ご 氏名年齢 63 歳 性別  男 · 女

ご 住 所 石狩市

平成17年3月18日

## 2. ご 意 見

我が家は先祖から、当地である石狩市宇田町において、水稻農業を営んでおります。

私の父供の頃は洪水との戦いの歴史でもありました。当時は融雪あるいは谷内などの出水の度に畑や住宅が浸水するなど、農作物が全滅することもしばしばありましたことを記憶しております。

当地域は昭和30年代に堤防が造られ、以降も護岸による河岸の補強、堤防の築築などによって中小洪水を氾濫するようではなくなったくなりましたが、昭和50年、56年の洪水では恐ろしいほどの洪水災害であったと直覺します。

近年、全国各地で発生した災害を新聞、テレビ等で見物せず窓辺で見ています。そして、それが水位が低くなり始め、という話を聞きましたが、洪水時は10mで破堤を引き起こしたり、被災の大きさが決まります。豊農レベル以上で洪水時の10mが大きくなる取扱い影響が大きいです。

4. 当地域は、ヤシルナムの伐替山地、遊水地による山の緑を守るために

伐つてそれをこの地域の底木林地を造成地にするには伐たれた木の皆さんを多く貢献しました。

これが洪水調節であるには夏の洪水期に安定した水を供給してくれるヤシルナムの「海べえ芋」完成を期待している一人です。